

# 講師プロフィール

一般社団法人 リスク対策支援協会

講師 清水 建二 (しみず けんじ)

株式会社空気を読むを科学する研究所代表取締役

防衛省研修講師 日本顔学会会員

特定非営利活動法人日本交渉協会特別顧問

1982年、東京生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、東京大学大学院でメディア論やコミュニケーション論を学ぶ。学際情報学修士。日本国内にいる数少ない認定FACS (Facial Action Coding System: 顔面動作符号化システム) コーダーの一人。微表情読解に関する各種資格も保持している。20歳のときに巻き込まれた狂言誘拐事件をきっかけにウソや人の心の中に関心を持つ。現在、公官庁や企業で研修やコンサルタント活動、犯罪捜査協力などを精力的に行っている。また、ニュースやバラエティー番組(「チコちゃんに叱られる」「偉人たちの健康診断」等)で政治家や芸能人の心理分析をしたり、刑事ドラマ(科捜研の女 シーズン16及び19)の監修をしたりと、メディア出演の実績も多数ある。2017年からは活動の幅を海外にも広げ、台湾での講演やイベント、英国公共放送BBCなどから取材を受けている。



## 【著作】

『0.2秒のホンネ 微表情を見抜く技術』飛鳥新社

『「顔」と「しぐさ」で相手を見抜く』フォレスト出版

『ビジネスに効く 表情の作り方』イースト・プレス

『同頻溝通：把話說進對方的心坎裡』今周刊 (共著)

## 【メールマガジン】

「清水建二のウソと心理の見抜き方」

<https://www.mag2.com/m/0001694395>

# 講演実績等 (一部)

## 【講演・研修実績】

防衛省、千葉大学、金沢工業大学、(株)シーエーシー、(株)テイタン、たんぽぽ薬局(株)、(株)ディスコ、(株)資生堂、(株)ヒューマンスキル開発センター、(株)サンドラッグなど

## 【メディア】

新聞・雑誌：日経産業新聞、日本経済新聞、DODAキャリアコンパス、THE21、THE21 ONLINE、日刊SPA!、週刊現代、ハーバービジネスオンライン(2016年5月～2021年4月現在も連載中)、『健』株式会社日本学校保健研修社(2019年4月号～2020年3月号まで連載)、週刊文春、ダ・ヴィンチニュース、@Press、citrus、婦人公論、経営戦略者、BoB、看護人材教育、FRAGRANCE JOURNAL、hont、慶應塾生新聞会、プレジデントオンライン、サイゾーウーマン、週刊SPA!、日経ビジネスアソシエ、BBC(英国放送協会)、月刊BAN、その他業界機関誌・Web記事多数

ラジオ：文化放送「くにまるジャパン」「西田あい おしゃべり♡あいランドBar」、TOKYO FM「Blue Ocean」「The Starters」「未来授業」「SUZUKI BREAKFAST NEWS」など

テレビ：フジテレビ「みんなのニュース」「Mr.サンデー」「ユアタイム～あなたの時間～」「とくダネ!」、テレビ朝日「羽鳥慎一モーニングショー」「科捜研の女 シーズン16・19」「Abema Prime」、テレビ東京「仰天! マル珍ランキング」、NHK「ひるまえホット」、TBS「ビビット」「この差って何ですか?」、ABC朝日放送「雨上がりの『Aさんの話』～事情通に聞きました!」、Schoo「激論ザムライ」、NHKBS「偉人たちの健康診断」、NHK「チョコちゃんに叱られる」など



# 講演・研修タイトルとプログラム

対象者	タイトル	プログラム (講演・研修時間、ご要望によりプログラムを変更させて頂くことがあります)
<p>経営者 経営幹部 人事責任者 営業担当者 採用担当者</p>	<p>営業、採用、商談、マネジメントに使える！ <b>微表情からホンネを見抜く技術</b></p>	<p>1. 感情をどのように察するか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表情には何が書いてあるのか？</li> <li>・微表情とは何か？</li> <li>・微表情検知事前テスト</li> </ul> <p>2. コミュニケーションの間合いを知る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表情読みとりのキホンのキホンー5ミリに込められた相手の気持ち</li> <li>・＜ケース＞プレゼン・会議・商談で聞き手の理解度が見える化する方法</li> <li>・＜トレーニング＞理解していない表情を読みとれるようになる</li> </ul> <p>3. いつでも、どこでも、誰にでも現れる万国共通の7表情</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幸福・軽蔑・嫌悪・怒り・悲しみ・恐怖・驚き感情と表情の特徴</li> <li>・＜ケース＞その飲食、接待相手にススめるべきか？</li> <li>・＜ケース＞売買交渉における情報開示のタイミング</li> <li>・＜ケース＞アドバイスの受け入れ具合が見える化する</li> <li>・＜ケース＞採用面接で応募者をより深く知る観察ポイント</li> <li>・＜ケース＞微表情からウソを見抜く方法</li> <li>・＜トレーニング＞微表情検知トレーニング</li> </ul> <p>4. まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・違和感に敏感になる</li> <li>・微表情検知事後テスト</li> </ul>

営業成績抜群の営業マン、人を見る目が確かな採用面接官、部下の心を察するのが得意なマネージャー…etc. こうした名人たちが持つ暗黙知を、抑制された感情が一瞬だけ顔に現れてしまう微表情という現象を通じて見える化します。



# 講演・研修タイトルとプログラム

対象者	タイトル	プログラム (講演・研修時間、ご要望によりプログラムを変更させて頂くことがあります)
<p>経営者 経営幹部 人事責任者 チームリーダー 部下を持つ方々</p>	<p>「情」と「理」のバランスを鍛える！ 敏腕マネージャーになるための察伝 力構築セミナー</p>	<p>1. 感情をどのように察するか？ ・表情には何が書いてあるのか？ ・微表情とは何か？ ・微表情検知事前テスト</p> <p>2. よく見る顔の動きの意味①ーコミュニケーションの間合いを知る編 ・表情読みとりのキホンのキホンー5ミリに込められた相手の気持ち ・＜ケース＞プレゼン・会議・商談で聞き手の理解度が見える化する方法 ・＜ケース＞似て非なる！怒っている上司と考えている上司の見分け方 ・＜ケース＞会議中、誰を指名すべきか？</p> <p>3. 感情を知的にマネジメントする①ー幸福・軽蔑・嫌悪・怒り編 ・基本7感情の諸特徴ー幸福・軽蔑・嫌悪・怒り編 ・＜ケース＞感情別！部下へのアドバイスの伝え方 ・＜トレーニング＞微表情検知トレーニング</p> <p>4. 感情を知的にマネジメントする②ー悲しみ・恐怖・驚き編 ・基本7感情の諸特徴ー悲しみ・恐怖・驚き編 ・＜ケース＞部下を「感情」的に「叱る」方法 ・＜ケース＞部下を不安にさせない仕事の伝え方 ・＜トレーニング＞微表情検知トレーニング</p> <p>5. まとめ ・微表情検知事後テスト</p>

部下の表情や目を見て、仕事を頼み、報連相を受けてますか？「プロジェクトは順調です」という言葉の裏には、どんな想いが隠れているのでしょうか？部下の表情を正しく観察することで、リスク回避や自尊心醸成につながります。

# 講演・研修タイトルとプログラム

対象者	タイトル	プログラム (講演・研修時間、ご要望によりプログラムを変更させて頂くことがあります)
<p>経営者 経営幹部 人事責任者 営業担当者 採用担当者 その他ウソ検知が 必要な方々</p>	<p><b>FBIも採用！ 微表情からウソを見抜く技術</b></p>	<p>1. 表情に現れるウソのサイン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々なウソの見抜き方</li> <li>・ 微表情がウソ検知に重要な理由</li> <li>・ ウソ検知事前テスト</li> </ul> <p>2. ウソを見抜く上での原則</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ピノキオの鼻はない</li> <li>・ ウソのサインのウソ・ホント</li> <li>・ 全てのウソのサインはホットスポット</li> </ul> <p>3. 微表情からウソを見抜く方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恐怖、罪悪感、嫌悪、軽蔑、騙す喜びからウソを見抜く</li> <li>・ 認知的負担からウソを見抜く</li> <li>・ その他の表情や感情のブレからウソを見抜く</li> <li>・ &lt;ケース&gt; 体験記憶と想像とを見抜く</li> <li>・ &lt;ケース&gt; そのアリバイ本当？</li> </ul> <p>4. 質問法×微表情でウソを見抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本質問と微表情観察</li> <li>・ 反予測質問×反復質問×微表情を駆使してウソを見抜く</li> <li>・ 個人のクセを利用したウソ検知法</li> </ul> <p>5. まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ウソ検知事後テスト</li> </ul>

**微表情とは、抑制された感情が一瞬だけ顔に現れてしまう微細な表情のことです。FBIやCIAでもウソを見抜く技術として利用されています。微表情実務の国内最先端にいる清水がその手法をご紹介します。**

# 講演・研修タイトルとプログラム

対象者	タイトル	プログラム (講演・研修時間、ご要望によりプログラムを変更させて頂くことがあります)
<p>           経営者            経営幹部            採用担当者            チームリーダー            顧客対応・接客に関            わる方々         </p>	<p> <b>その笑顔、正解？正しく想いを伝える科学的表情コミュニケーションのススメ</b> </p>	<p> <b>プログラム</b>            (講演・研修時間、ご要望によりプログラムを変更させて頂くことがあります)         </p> <ol style="list-style-type: none"> <li>この表情はなに？伝わる表情はどれ？-その表情が世界を変える-           <ul style="list-style-type: none"> <li>なぜ表情に注目するのか？</li> <li>なぜ表情の読みとりと伝え方の両方が重要なのか？</li> <li>メラビアンの法則のウソ・ホント</li> <li>笑顔が適切なケースと不適切なケース</li> <li>相手の行動が変わる表情の驚異</li> </ul> </li> <li>表情の読み取り方・伝え方【基礎編】～眉を読み、眉で想いを伝えてみよう～           <ul style="list-style-type: none"> <li>熟考表情と興味・関心表情</li> <li>科学的感情アプローチ法～相手の感情に沿った伝え方とは？</li> <li>&lt;ケース&gt;理解していないのは誰？眉から想いを読み取るクイズ</li> <li>&lt;トレーニング&gt;眉をいろいろ動かしてみよう</li> </ul> </li> <li>表情読み取り方・伝え方【発展編】～万国共通の7表情とその働き～           <ul style="list-style-type: none"> <li>万国共通の7表情とその働き</li> <li>笑う門には福が来る！？～笑顔のコストとベネフィット～</li> <li>その微差に注意！笑顔が与えるポジティブ・共感・支配的な印象</li> <li>謝罪の表情</li> <li>&lt;トレーニング&gt;様々な笑顔を作ってみよう</li> <li>&lt;トレーニング&gt;相手の感情に沿った伝え方をしよう</li> </ul> </li> <li>まとめ</li> </ol>

**笑顔、笑顔、笑顔…接客や営業研修で笑顔ばかりが強調されます。しかし、表情は1万種類以上もあることが知られています。笑顔だけじゃもったいない！様々な表情の表現法を科学と実践的な視点からお伝えします。**

# 講演・研修タイトルとプログラム

対象者	タイトル	プログラム (講演・研修時間、ご要望によりプログラムを変更させて頂くことがあります)
<p>保護者 祖父母 教育関係者 子どもと接する方々</p>	<p>子どもの表情から察する子どもの 気持ちとヘルプサイン</p>	<p>1. ベテラン教諭の暗黙知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;ケース&gt; 集団が苦手な生徒の心を変えたひと言</li> <li>・ 子どもの気持ちを読むのが上手な大人、苦手な大人</li> </ul> <p>2. 感情をどのように察するか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表情には何が書いてあるのか？</li> <li>・ 微表情とは何か？</li> <li>・ 微表情検知事前テスト</li> </ul> <p>3. 表情から感情のニーズを察し、サポートする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感情の働きとアプローチ法</li> <li>・ &lt;ケース&gt; 生徒が授業を理解している？理解していない？</li> <li>・ &lt;ケース&gt; ミスを指摘された子どもの感情反応と性格</li> <li>・ &lt;ケース&gt; 笑顔に隠された子どものヘルプサイン</li> <li>・ &lt;ケース&gt; 子どもの価値観を読み解く</li> </ul> <p>4. 子どものウソと向き合う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どものウソを見抜くことは出来るのか？</li> <li>・ &lt;ケース&gt; 子どものウソを見抜いてみよう</li> <li>・ 子どものウソにどう向き合うか</li> <li>・ 子どもは罪の告白を求めている</li> </ul> <p>5. まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 微表情検知事後テスト</li> </ul>

現在、表情研究家であり、養護教諭専門誌「健」の連載及び千葉大学教育学部研究者との共同研究、10年以上の学習塾講師歴を持つ講師が子どもの心を表情から理解するヒントをご提供します。


# 講演・研修タイトルとプログラム

対象者	タイトル	プログラム (講演・研修時間、ご要望によりプログラムを変更させて頂くことがあります)
<p>経営者 経営幹部 人事責任者 営業担当者 採用担当者</p>	<p>オンラインで響く 表情コミュニケーション —表情を読み、表情で伝える、これからの コミュニケーション—</p>	<p>1. オンラインコミュニケーションで失う情報、得られる情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインでは空気感、雰囲気かわからない？</li> <li>・オンラインは表情観察のチャンス</li> <li>・表情には何が書いてあるのか？</li> </ul> <p>2. オンラインにおける表情観察ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わかる、わからない、興味ある、興味ないが見える化する</li> <li>・受容と拒否表情の特徴を理解する</li> <li>・&lt;ケース&gt;オンラインミーティング、商談で相手の理解度、興味度を観察し効果的な伝え方を変化させる</li> <li>・&lt;ケース&gt;提案の受け入れ具合が見える化する</li> <li>・&lt;ケース&gt;オンライン面接×AI表情分析の活かし方</li> <li>・&lt;トレーニング&gt;オンライン表情観察トレーニング</li> </ul> <p>3. オンラインにおける表情の伝え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き手の興味度、集中度を上げる表情とその伝え方</li> </ul> <p>4. まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインからオフラインへ</li> </ul>

オンラインでのコミュニケーションでは雰囲気が伝わりづらいという声を耳にします。しかし、オンラインだからこそその持ち味もあるのです。オンラインで表情に注目することでオフライン以上の観察力を手に入れることが出来るかも知れません。

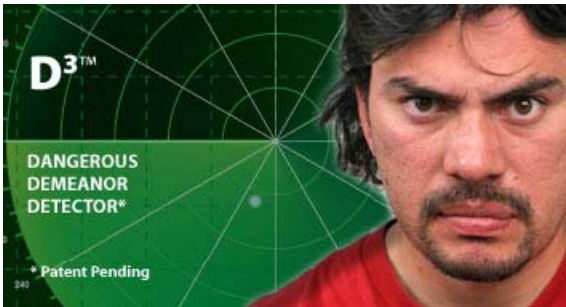


# 講演・研修タイトルとプログラム

対象者	タイトル	プログラム
<p>海外出張が多い方 多国籍企業で働く 方々 異文化の方々と接 する機会が多い 方々</p>	 <p>MiX™ COMPREHENSIVE MICRO EXPRESSION TRAINING</p> <p>USE THE Matsumoto Method™</p> <p>異文化ミスコミュニケーションを乗り越える！いつでも、どこでも、誰にでも現れる万国共通の表情から理解する価値観の多様性と同質性</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>異文化に適応できる人・できない人 <ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇な表情を読みとれない人は、環境適応力が低いという事実</li> <li>異文化の「嫌」を感覚から理解する大切さ</li> </ul> </li> <li>いつでも、どこでも、誰にでも現れる万国共通の7表情 <ul style="list-style-type: none"> <li>微表情検知プレテスト</li> <li>幸福・軽蔑・嫌悪・怒り・悲しみ・恐怖・驚き表情を学ぶ</li> <li>&lt;トレーニング&gt;微表情検知トレーニング</li> <li>微表情検知事後テスト</li> </ul> </li> <li>文化と表情 <ul style="list-style-type: none"> <li>表情のジェスチャー～表情にも方言がある？～</li> <li>文化の違いと表現度の違い ～異文化と日本人のジェスチャーの差異を知る</li> </ul> </li> <li>まとめ <ul style="list-style-type: none"> <li>表情の違和感に気づき、対話を重ねる</li> </ul> </li> </ol> <p>※本プログラムは、humintell社製のMatsumotoメソッド™ (MiX™ オリジナル日本語版)を使用します。講演・研修費用に加えソフト使用料6,600円が参加者様人数分かかります。なお、本製品は1年間利用出来ますので、講演・研修終了後、引き続きトレーニングして頂くことが出来ます。参照元： <a href="https://www.humintell.com/mix-original-online-training/">https://www.humintell.com/mix-original-online-training/</a> ※本プログラムを行うには、wifiを使用できる環境が必要です。 ※本プログラムを行うには、本ソフト使用環境の整った参加者様人数分のPC、あるいはタブレットが必要です。</p>


万国共通の表情を読みとることが出来れば、異文化の方々の価値観や同質性を深く理解することにつながります。海外の方との業務経験及び科学的見地からこれからの異文化コミュニケーションを考えます。

# 講演・研修タイトルとプログラム

対象者	タイトル	プログラム (講演・研修時間、ご要望によりプログラムを変更させて頂くことがあります)
<p>警備・警護関係者 危機管理に関心のある方々</p>	 <p>危険人物を探知せよ！ <b>未然に危険を防ぐ表情観察法</b></p>	<p>1. 感情をどのように察するか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表情には何が書いてあるのか？</li> <li>・微表情とは何か？</li> </ul> <p>2. 危険表情を探知せよ！未然に危険を防ぐ表情観察法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険表情探知事前テスト</li> <li>・危険表情の特徴と類似表情</li> <li>・＜トレーニング＞危険表情検知とレーニング</li> <li>・危険表情事後テスト</li> </ul> <p>3. 暴力行為を誘因する表情</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ANCODI仮説とは？</li> </ul> <p>4. まとめ</p> <p>※本プログラムは、humintell社製のMatsumotoメソッド™ (Dangerous Demeanor Detector Basic)を使用します。講演・研修費用に加え、ソフト使用料5,500円が参加者様人数分かかります。なお、本製品は1年間利用出来ますので、講演・研修終了後、引き続きトレーニングして頂くことが出来ます。参照元： <a href="https://www.humintell.com/product/dangerous-demeanor-basic/">https://www.humintell.com/product/dangerous-demeanor-basic/</a></p> <p>※本プログラムを行うには、wifiを使用できる環境が必要です。 ※本プログラムを行うには、本ソフト使用環境の整った参加者様人数分のPC、あるいはタブレットが必要です。</p>

これから暴力行為を計画している人物の表情にはある特徴が現れることがわかっています。米国の公安機関で採用されているツールを用いて、未然に危険を回避するスキルを身につけましょう。

# 講演・研修タイトルとプログラム

対象者	タイトル	プログラム (講演・研修時間、ご要望によりプログラムを変更させて頂くことがあります)
<p>コミュニケーションに関心のある全ての方々</p> <p><b>マスクで覆われた表情の読みとり方のコツやホンネが現れやすい部分の観察方法をお教えします。</b></p>	 <p>マスクで覆われた表情を読み、感情を察する技術</p>	<p>1. 感情はどのように表情に現れるのだろうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでも、どこでも、誰にでも現れる万国共通の7表情</li> <li>・微表情とは？—普通の表情と抑制された表情の違い</li> </ul> <p>2. 表情コントロールが効きやすい部分・効きにくい部分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホンネは顔の上半分と下半分、どちらに現れやすいか？</li> <li>・信頼できる筋肉とは？</li> </ul> <p>3. マスクで隠された表情を読みとろう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスクで隠された万国共通の7表情の読みとり方</li> <li>・＜トレーニング＞マスクで隠された微表情検知トレーニング</li> <li>・マスクで隠された微表情検知ポストテスト</li> </ul> <p>4. 部分的な表情から感情を察する方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眉の形と額のしわから怒り、恐怖、驚き、悲しみを読む</li> <li>・口の形から幸福、軽蔑、嫌悪、怒り、悲しみ、恐怖、驚きを読む</li> </ul> <p>※本プログラムは、humintell社製のMatsumotoメソッド™ (Masked MiX™) を使用します。講演・研修費用に加え、ソフト使用料6,600円が参加者様人数分かかります。なお、本製品は1年間利用出来ますので、講演・研修終了後、引き続きトレーニングして頂くことが出来ます。参照元：  <a href="https://www.humintell.com/product/masked-mix/">https://www.humintell.com/product/masked-mix/</a></p> <p>※本プログラムを行うには、wifiを使用できる環境が必要です。          ※本プログラムを行うには、本ソフト使用環境の整った参加者様人数分のPC、あるいはタブレットが必要です。</p>

# 講演・研修参加者の声

アンケート（お客様の声）の一部をご紹介します。

- ・人の表情の重要性を再認識させられました。（30代・男性・弁護士）
- ・「自分のため」もさりながら「相手のため」に微表情を活用し、心中察し、援助に役立てることが出来る（特に自殺防止など）可能性に有益性を感じました。（70代・男性・弁護士）
- ・ほんの少し基本を教えて頂くだけで、本当に微表情が見えるようになり驚きました！（30代・女性・製造）
- ・楽しかったです！！人と人との関係性が向上していけたら素晴らしいと思います。（50代・女性・議員）
- ・人間性を理解する上で、非常に役立つ分析です。（70代・男性・NPO代表）
  
- ・楽しみながらお勉強できました。また参加したいです。（50代・女性・主婦）
- ・ビジネスにもプライベートにも間違いなく生きてきます。コンプレックスをお持ちの方は是非！（40代・男性・サービス）
- ・採用に関連する仕事をしていますが、非常に役に立つと感じました。（40代・男性・サービス）
- ・人事の仕事、コーチングの勉強をしているので、どちらにも生かせそうで大変価値がありました。（30代・女性・製造）
- ・思っていることが無意識に出ているという現象が興味深かったです。（40代・女性）
  
- ・時間があっという間で、とても興味深く受講することが出来ました。仕事柄、表情を読むことが大切なので、私自身だけでなく、後輩や同僚、上司にも伝えたいと思います。（20代・女性・サービス）
- ・世界平和の為に人を信じ、だまされないアイデアが学べるセミナーである。（60代・男性・セミナー講師）
- ・1.5時間のセミナーではもの足りない。一日くらいみっちりトレーニング受けてみたい。（30代・女性・エネルギー）
- ・芸能人こそ受けるべきセミナーだ！（50代・男性・メディア広告）
- ・見落としてきたものの多さにハットする瞬間の連続でした。（40代・女性・製造）
- ・短時間の訓練（15分）で明らかに微表情の読み取り能力が向上したのは驚きだった。今後も学びを深めて行きたい。（50代・男性・エネルギー）